

平成30年度
九州工業大学
一般入試学生募集要項

工学部

情報工学部

学部改組により学科と入試が変わります



国立大学法人

九州工業大学

<http://www.kyutech.ac.jp/>

一般入試試験日程等

日程 事項	前期日程	後期日程
出願期間 (提出書類受付期間)	平成30年1月22日(月)～1月31日(水) (注)インターネット出願登録は1月15日(月)から可能です。	
受験票発送	2月9日(金)頃 発送	
個別学力検査	2月25日(日)	3月12日(月)
合格者発表	3月 7日(水) 10時	3月21日(水) 10時
合格通知書発送	3月 7日(水) 発送	3月21日(水) 発送
入学手続	3月14日(水) 〔3月15日(木)〕 26ページ参照	3月26日(月) 〔3月27日(火)〕 26ページ参照

(注) インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送又は持参することで完了します。)

目 次

平成30年度学部改組に伴う入学者選抜方法の変更について	4
九州工業大学のアドミッションポリシー	6
I. 募集要項	8
1. 募集人員	8
2. 出願資格	9
3. 出願手続及び出願期間	9
4. 学部・類の志望方法	12
5. 出願上の注意事項	13
6. 障害等を有する入学志願者の事前相談	14
7. 国公立大学入学試験合格者の取扱い	15
8. 入学者選抜方法	16
9. 英語の外部検定試験の利用について	21
10. 試験日時及び試験場	23
11. 受験上の注意事項	23
12. 合格者発表	25
13. 入学手続	26
14. 入学手続時の納付金	27
15. 追加合格	27
16. 入学試験成績等の開示	28
17. 個人情報の取扱い	28
18. インターネット出願登録の手順について	29
19. 入学試験に関する問い合わせ先	45
20. 安全保障輸出管理について	45
21. 志願状況	45
22. 入学後の住居等について	45
II. 欠員補充第2次募集	46
◆奨学金制度等	46
◆各学部のアドミッションポリシー	
工学部	48
情報工学部	50
◆過去3か年の一般入試実施状況	52
◆九州工業大学の所在地	53
工学部（戸畑キャンパス）	54
情報工学部（飯塚キャンパス）	55

平成30年度学部改組に伴う入学者選抜方法の変更について

九州工業大学では平成30年4月に、工学部及び情報工学部の改組を行います。

(1) 類別入試の実施及び学科の再編等

学部改組に伴い、入学者選抜方法は従来の学部・学科による選抜から、学部・類による選抜となります。入学後は学部・類に所属し、1年生での共通教育を受けた後の2年生進級時に各類から進級できる学科への所属となります。なお、学科への所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

また、学科の再編に伴い、各学科に産業界（社会）が求める人材に対応するコースを設定し、1年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。

各学科及びコースの詳細については、本学ホームページに掲載中の「大学案内」(<http://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html>)を参照してください。

【工学部】

類 (全入試区分の募集人員)	1年生	学科(定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
工学1類(80名)	共通 教育	建設社会工学科 (80名)	建築学コース/ 国土デザインコース
工学2類(165名)		機械知能工学科 (136名)	機械工学コース/ 知能制御工学コース
工学3類(144名)		宇宙システム工学科 (55名)	機械宇宙システム工学コース※/ 電気宇宙システム工学コース※
工学4類(74名)		電気電子工学科 (126名)	電気エネルギー工学コース/ 電子システム工学コース
工学5類(68名)		応用化学科 (74名)	応用化学コース
		マテリアル工学科 (60名)	マテリアル工学コース

※ 機械宇宙システム工学コースは工学2類及び工学5類から、電気宇宙システム工学コースは工学3類及び工学5類から進級できます。

【情報工学部】

類 (全入試区分の募集人員)	1年生	学科(定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
情工1類(177名)	共通 教育	知能情報工学科 (93名)	データ科学コース/人工知能コース/ メディア情報学コース
		情報・通信工学科 (93名)	ソフトウェアデザインコース/ 情報通信ネットワークコース/ コンピュータ工学コース
情工2類(110名)		知的システム工学科 (94名)	ロボティクスコース/システム制御コース/ 先進機械コース
情工3類(123名)		物理情報工学科 (65名)	電子物理工学コース/生物物理工学コース
		生命化学情報工学科 (65名)	分子生命工学コース/医用生命工学コース

(2) 学科の再編内容

改組に伴う学科の再編内容は、以下のとおりです。

【工学部】

現行	
学科（入学定員）	
建設社会工学科	（ 80 名）
機械知能工学科	（140 名）
総合システム工学科	（ 51 名）
電気電子工学科	（130 名）
応用化学科	（ 70 名）
マテリアル工学科	（ 60 名）



改組後	
学科（定員）	
建設社会工学科	（ 80 名）
機械知能工学科	（136 名）
宇宙システム工学科	（ 55 名）
電気電子工学科	（126 名）
応用化学科	（ 74 名）
マテリアル工学科	（ 60 名）

【情報工学部】

現行	
学科（入学定員）	
知能情報工学科	（ 88 名）
電子情報工学科	（ 88 名）
システム創成情報工学科	（ 78 名）
機械情報工学科	（ 78 名）
生命情報工学科	（ 78 名）



改組後	
学科（定員）	
知能情報工学科	（ 93 名）
情報・通信工学科	（ 93 名）
知的システム工学科	（ 94 名）
物理情報工学科	（ 65 名）
生命化学情報工学科	（ 65 名）

(3) 各類の専門分野

各類の専門分野は、以下のとおりです。

【工学部】

類（専門分野）
工学 1 類（建設社会系）
工学 2 類（機械知能・宇宙系）
工学 3 類（電気電子・宇宙系）
工学 4 類（応用化学系）
工学 5 類（マテリアル・宇宙系）

【情報工学部】

類（専門分野）
情工 1 類（先端情報工学系）
情工 2 類（学際情報工学系）
情工 3 類（自然情報工学系）

九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

建学の精神：技術に堪能（かんのう）なる士君子

今を遡ること100余年、明治42年（1909年）に九州工業大学の前身である私立明治専門学校が、戸畑の地（現在の北九州市）に開校しました。日本の近代化の歴史の中で、明治34年（1901年）に北九州・八幡の地に設置された官営製鉄所（八幡製鉄所）は、日本の殖産興業を支えた重要な拠点です。八幡製鉄所を含め、この北部九州の地を中心として、世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」として認められたことは記憶に新しいところです。

その中で、これらの施設に魂を込めるために、日本における技術者（エンジニア）の養成を旗印として、当時の高等教育の巨人、山川健次郎博士を初代総裁として招き、安川敬一郎及び松本健次郎の巨額の寄付のもと設置されたのが明治専門学校です。このときに示されたのが「技術に堪能なる士君子」、すなわち技術に精通するとともに、道義心のある人格者を養成すること、単に学問・技術を受けるのではなく、人間形成にも重点を置いた教育を行うという建学の精神です。本学は設立以来、その形態を私立から官立へ、官立から国立大学へと変えつつも、この建学の精神を脈々と受け継ぎ、明治から現在に至るまで、我が国の近代化、工業化、産業の発展に貢献する、6万人を超える優れた技術者を輩出し続けてきました。

その後、昭和61年（1986年）には、情報通信革命が始まる中、日本の情報通信技術を支える技術者を輩出するために、福岡県飯塚の地に情報工学部を設置しました。続いて、平成12年（2000年）には、21世紀を支える生命（バイオ）のもつ特性を工学的に活用する技術を起こす技術者を創出するために、北九州市若松の学研都市内に生命体工学研究科を設置しました。工学、情報工学、生命体工学と、産業革命・情報通信革命・バイオ革命と急速に時代が進展する中で、新たな知識と技術を持続的に生み出し続ける研究力を背景に、建学以来、常に、わが国の産業を支え、世界の先端で活躍できる技術者を生み出す学びの場を提供し続けています。その卒業生は企業の中核技術者や経営者として社会を支え、未来を切り拓いています。

本学は、「技術に堪能なる士君子」のもと、幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念とします。この理念に則って、「ものづくり」と「情報」における新しい技術と科学の発展において、深い専門性、幅広い知識と教養、多様な人々と協働するために必要なコミュニケーション能力及び技術者として必要な倫理観を備えるとともに、グローバル社会で活躍できる優れた技術者（グローバルエンジニア）としての能力を発展・向上させます。

また、本学が入学時点で入学者にもってほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

- 理工学分野の基盤となる、数学、理科（物理、化学、生物等）、情報などの理数系科目に高い学力をもち、各高等学校等が定める履修課程表に従い全ての科目の基礎学力をもっていること。
- 理系人として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という夢をもち続け、自らそのために行動できること。
- 国際化に対応できるコミュニケーション能力の修得や、様々な文化を理解し受容することに、前向きな姿勢で臨むことができること。
- 自律的な学びから広い視野をもち、多様な人々と協働することを通して、創意、発見する知の探求を持続する必要性を理解していること。

本学は、入学者の選抜にあたり、多様な選抜方法で、多面的・総合的に評価します。いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて高等学校段階までの履修状況を確認します。加えて、一般入試では、大学入試センター試験、個別学力検査により、問題解決力を問うため、基礎学力と理数系の思考力・判断力・表現力等を評価します。一方、特別入試では、本学での学習に対応できる基礎学力を問うとともに、技術者としての適性や主体性、多様な人々と協働する姿勢なども考慮し、多面的に資質や能力を評価します。

(試験区分別の基本方針)

1. 工学部

入試は工学1類から5類の類別で行われ、2年生進級時より各学科に配属されます。

前期日程試験

数学・理科全般に高い能力を有し、かつ、修学に必要な総合的な基礎学力を問う入試です。

具体的には、大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書により総合的に学力の優れた能力を示す学生を受け入れます。そのために、調査書により学修状況を把握した上で、大学入試センター試験では、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語の5教科7科目を課し、幅広く基礎学力を測るとともに、数学、理科(物理と化学)2教科3科目については、個別学力検査において、記述式の問題を課すことにより、思考力、計算力、判断力及び論述力もあわせて評価します。なお、個別試験において数学は数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの範囲、理科については物理基礎・物理、化学基礎・化学の範囲を問います。大学入試センター試験の得点及び個別学力検査の得点を総合して総合点の高い順に合格者を決定します。

後期日程試験

数学・理科の特定科目に高い能力を有し、かつ、修学に必要な総合的な基礎学力を問う入試です。

具体的には、大学入試センター試験と個別学力検査及び調査書の成績により、特に、数学もしくは理科の特定の科目に優れた能力を示す学生を受け入れます。そのために、調査書により学修状況を把握した上で、大学入試センター試験では、国語、数学、理科、外国語の4教科6科目を課し、これまで身につけた基礎学力とその到達度をみます。個別学力検査については、数学、物理、化学のうちから1科目のみを選択させることによって特定の科目について高い思考力を有するかどうかを重視します。なお、個別試験において数学は数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの範囲から、理科については物理基礎・物理、化学基礎・化学の範囲を問います。大学入試センター試験の得点及び個別学力検査の得点を総合して総合点の高い順に合格者を決定します。

2. 情報工学部

入試は情工1類から3類の類別で行われ、2年生進級時より各学科に配属されます。

前期日程試験

数学・理科全般に高い能力を有し、かつ、修学に必要な総合的な学力を問う入試です。

具体的には、大学入試センター試験、個別学力検査の成績及び調査書により総合的に学力の優れた学生を受け入れます。そのために、調査書により学修状況を把握した上で、大学入試センター試験において、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語の5教科7科目を課し、幅広く基礎学力を測るとともに、数学、理科(物理、化学もしくは生物のうち1科目)の2教科については、個別学力検査において、記述式の問題を課すことにより、思考力、計算力、判断力及び論述力もあわせて評価します。なお、個別試験において数学は数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの範囲、理科については物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の範囲を問います。大学入試センター試験の得点及び個別学力検査の得点を総合して総合点の高い順に合格者を決定します。総合点において、情工1類では数学の配点比率を高く、情工2類では、数学と理科の比率を同率に、情工3類では、理科の配点比率を高くなるようにして評価します。

後期日程試験

数学・理科の特定科目に高い能力を有し、かつ、修学に必要な総合的な基礎学力を問う入試です。

具体的には、大学入試センター試験と個別学力検査及び調査書の成績により、特に、数学もしくは理科の特定の科目に優れた能力を示す学生を受け入れます。そのために、調査書により学修状況を把握した上で、大学入試センター試験では、国語、数学、理科、外国語の4教科6科目を課し、これまで身につけた基礎学力とその到達度をみます。センター試験の配点において、情工1類では、数学の配点比率を高く、情工2類では、数学と理科の比率を同率に、情工3類では、理科の配点比率を高くなるようにして評価します。個別学力検査については、数学、物理、化学のうちから1科目のみを選択させることによって、特定の科目について高い思考力を有するかどうかを重視します。なお、個別試験において数学は数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの範囲、理科については物理基礎・物理、化学基礎・化学の範囲を問います。大学入試センター試験の得点及び個別学力検査の得点を総合して総合点の高い順に合格者を決定します。

I. 募集要項

1. 募集人員

学部	類	募集人員	入試区分ごとの募集人員		(参考)	
			前期日程	後期日程	推薦入試Ⅰ	推薦入試Ⅱ
工学部	工学1類	80名	38名	32名	8名	2名
	工学2類	165名	74名	66名	22名	3名
	工学3類	144名	62名	50名	30名	2名
	工学4類	74名	33名	24名	14名	3名
	工学5類	68名	32名	23名	10名	3名
	小計	531名	239名	195名	84名	13名
情報工学部	情工1類	177名	105名	35名	35名	2名
	情工2類	110名	60名	24名	24名	2名
	情工3類	123名	71名	25名	25名	2名
	小計	410名	236名	84名	84名	6名
合計	941名	475名	279名	168名	19名	

(注1) 推薦入試Ⅰ及び推薦入試Ⅱの合格者がそれぞれの募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の合格者で補充します。

(注2) 各類から2年生進級時に所属する学科は、下表のとおりです。入学後は学部・類に所属し、1年生での共通教育を受けた後の2年生進級時に各類から進級できる学科への所属となります。なお、学科への所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

また、各学科に産業界（社会）が求める人材に対応するコースを設定し、1年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。

各学科及びコースの詳細については、本学ホームページに掲載中の「大学案内」(<http://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html>)を参照してください。

【工学部】

類【専門分野】 (全入試区分の募集人員)	1年生	学科(定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
工学1類【建設社会系】 (80名)	共通教育	建設社会工学科 (80名)	建築学コース/ 国土デザインコース
工学2類【機械知能・宇宙系】 (165名)		機械知能工学科 (136名)	機械工学コース/ 知能制御工学コース
工学3類【電気電子・宇宙系】 (144名)		宇宙システム工学科 (55名)	機械宇宙システム工学コース※/ 電気宇宙システム工学コース※
		電気電子工学科 (126名)	電気エネルギー工学コース/ 電子システム工学コース
工学4類【応用化学系】 (74名)		応用化学科 (74名)	応用化学コース
工学5類【マテリアル・宇宙系】 (68名)		マテリアル工学科 (60名)	マテリアル工学コース

※ 機械宇宙システム工学コースは工学2類及び工学5類から、電気宇宙システム工学コースは工学3類及び工学5類から進級できます。

【情報工学部】

類【専門分野】 (全入試区分の募集人員)	1年生	学科(定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
情工1類【先端情報工学系】 (177名)	共通教育	知能情報工学科 (93名)	データ科学コース/人工知能コース/ メディア情報学コース
		情報・通信工学科 (93名)	ソフトウェアデザインコース/ 情報通信ネットワークコース/ コンピュータ工学コース
情工2類【学際情報工学系】 (110名)		知的システム工学科 (94名)	ロボティクスコース/システム制御コース/ 先進機械コース
情工3類【自然情報工学系】 (123名)		物理情報工学科 (65名)	電子物理学コース/生物物理学コース
		生命化学情報工学科 (65名)	分子生命工学コース/医用生命工学コース

2. 出願資格

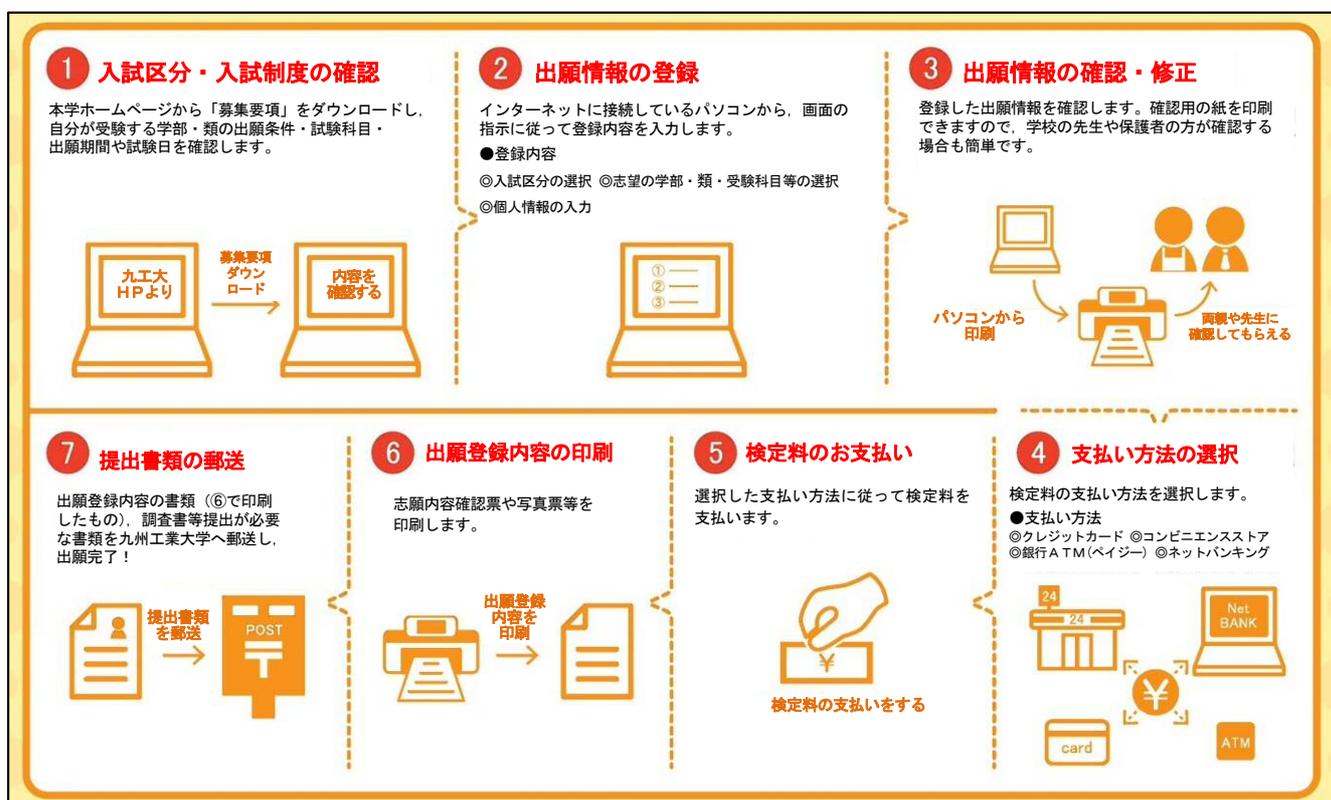
次の各号のいずれかに該当し、かつ第1志望の学部・類が指定する平成30年度大学入試センター試験の全教科・科目（17～20ページを参照）を受験した者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び平成30年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び平成30年3月31日までに合格見込みの者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 上記⑧により出願しようとする者は、事前に入学資格の審査を受けなければなりません。入学資格審査に関する手続等については、入試課入試実施係(093-884-3056)へ問い合わせるか、九州工業大学ホームページ(<http://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-criterion.html>)を参照してください。

3. 出願手続及び出願期間

【インターネットを利用した出願の流れ】



本学に入学を志願する者は、次の(1)～(5)により、手続きを行ってください。
なお、本学の前期日程と後期日程を併願する者は、それぞれ日程ごとに手続きを行ってください。

(1) インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料 17,000 円（別途、払込手数料 540 円）の支払い（以下「インターネット出願登録」という。）が必要となります。
なお、インターネット出願登録の手順は、29ページのとおりです。
- ② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
 - ア 入学検定料の支払い方法を確認してください。コンビニエンスストア、銀行 ATM、クレジットカード及びネットバンキングのいずれかで支払い可能です。
 - イ 電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。（この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。）
 - ウ A4サイズ用の紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷することになります。）
 - エ 11ページ(2)の提出書類のうち、「その他必要書類」を用意してください。書類の内容によっては、準備に時間を要する場合があります。
- ③ なお、自宅や在籍する学校・予備校等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に、入試課入試実施係（093-884-3056）まで相談してください。

※ インターネット出願登録後、11ページ(2)の提出書類を郵送又は持参することで、出願完了となります。11ページ(3)の出願期間内に提出書類の郵送又は持参がない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

※ 入学検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。

<インターネット出願登録サイト>

<http://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>

(2) 提出書類

10ページ(1)のインターネット出願登録完了後、次に掲げる書類等を整え提出してください。

なお、本学の前期日程と後期日程を併願する者は、それぞれ日程ごとに次に掲げる書類等を整え提出してください。

内容の印刷物	①志願内容確認票(提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	②写真票&受験票返送用切手貼付台紙	インターネット出願登録後、印刷したものに以下のものを貼り付けてください。 ・用紙の上半分の写真票に、縦4cm×横3cmの写真(上半身・無帽・正面向きで3ヶ月以内に単身撮影し、裏面に志望学部及び氏名を記入したもの) ・用紙の下半分の受験票返送用切手貼付台紙に、362円分の切手
	③宛名ラベル	提出書類を郵送する場合は、インターネット出願登録後、印刷したものを封筒に貼り付けてください。
その他必要書類	④平成30センター試験成績請求票	大学入試センターから交付を受けた有効な「平成30センター試験成績請求票」(前期日程に出願する場合は、「 <u>前</u> ・国公立前期日程用」を、後期日程に出願する場合は、「 <u>後</u> ・国公立後期日程用」)を①志願内容確認票の所定欄に貼り付けてください。
	⑤調査書	文部科学省で定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。 なお、指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び成績通信簿を提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、その合格証明書及び成績証明書又はその資格を証明する書類をもって代えてください。また、高等学校等に在籍したことがある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書をあわせて提出してください。
	⑥英語の外部検定試験のスコアシート等【※利用者のみ】	21ページに記載している英語の外部検定試験を利用する志願者は、いずれかのスコアシート等(22ページ参照)を提出してください。

(3) 出願期間

出願期間(提出書類受付期間)は、次のとおりです。

平成30年1月22日(月)～1月31日(水) 17時必着

※ただし、インターネット出願登録期間は、「平成30年1月15日(月)～1月31日(水) 17時まで」としており、事前に登録可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送又は持参することで完了します。)

(4) 提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
九州工業大学入試課入試実施係
電話 093-884-3056

(5) 提出方法

- ・ 郵送の場合

市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留郵便」で郵送してください。(平成30年1月31日(水)17時必着)

- ・ 持参の場合

11ページ(4)の提出先に提出してください。(平成30年1月31日(水)17時必着)
なお、受付時間は9時から17時までです。ただし、土・日・祝日は除きます。

4. 学部・類の志望方法

(1) 志望することができる学部・類は、8ページの「1. 募集人員」の表のとおりです。

(2) 志望類については、第3志望まで登録することができます。ただし、同一類を重複して志望したり、学部間にまたがって類を志望することはできません。

なお、工学部においては、第3志望についてのみ志望類を「特定しない」とすることができます。

(3) 本学が実施する個別学力検査の受験科目に関する留意事項

- ① 前期日程

情報工学部の前期日程の理科は、インターネット出願登録時に物理、化学、生物から1科目を選択してください。

- ② 後期日程

後期日程は、解答する科目を試験当日に問題を見て決定できます。

(ア) 工学部の工学2類を志望する者で、受験科目で理科を選択する場合は、志望順位にかかわらず、「物理基礎・物理」を受験しなければなりません。

(イ) 工学部の工学3類を第1志望とする者で、受験科目で理科を選択する場合は、「物理基礎・物理」を受験しなければなりません。ただし、工学3類を第2志望又は第3志望とする場合は、この限りではありません。(17～18及び20ページ参照)

5. 出願上の注意事項

- (1) 志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つを選び、合計2つの大学・学部に出願することができます。
従って、本学の「前期日程」に出願する者は、本学又は他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「後期日程」に出願することができます。
また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」に出願することができます。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を参照してください。
- (2) 第1志望の類が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合は、出願できません。出願受付後に第1志望の類が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していないことが判明した場合は、個別学力検査を受験することができないので、その旨本人あてに通知します。
- (3) 受理した提出書類は、いかなる理由があっても返還できません。
- (4) 既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
ア 提出書類を郵送又は持参しなかった場合
※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送又は持参することで完了します。）
イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合
ウ 出願受付後に、大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（この場合の返還金額は13,000円です。）
エ 入学検定料免除の対象（平成29年7月九州北部豪雨、平成28年熊本地震又は東日本大震災の被災者で、一定の条件を満たすもの）として所定の手続きを行った場合
オ 誤って二重に支払った場合
- (5) 提出書類に不備がある場合は、受け付けられません。
- (6) 提出書類に虚偽の記載が認められた者は、合格者発表後でも合格を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料を支払い、提出書類を郵送又は持参した後は、志望学部・類の変更はできません。
（入学検定料を支払う前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。
なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送又は持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票（提出用）」のチェック欄を確認してください。）
- (8) 受験票は、2月9日（金）頃に速達郵便で発送します。2月13日（火）までに届かない場合は、入試課入試実施係まで連絡してください。
- (9) 出願後に住所等を変更した場合は、速やかに入試課入試実施係まで連絡してください。
- (10) 本学に入学を志願する者で、障害等がある者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出てください。
詳細は、14ページの「6. 障害等を有する入学志願者の事前相談」を参照してください。

6. 障害等を有する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（下表参照）等がある者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出てください。

なお、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい者で、代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期に事前相談をしてください。

また、大学入試センターに事前相談した者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴覚障害者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも

※ 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠

(注) 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

(1) 事前相談の期限

原則として平成30年1月5日（金）まで

なお、相談の期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合は、ただちに下記(3)の連絡先に問い合わせてください。

相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

(2) 事前相談の方法

事前相談申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出してください。なお、必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

事前相談申請書は、下記(3)の連絡先に請求してください。

(3) 連絡先

九州工業大学入試課入試実施係
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
電話 093-884-3056

7. 国公立大学入学試験合格者の取扱い

- (1) 国公立大学の推薦入試及びAO入試合格者は、当該推薦入試及びAO入試を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により、平成30年2月14日（水）までに入学の辞退を許可された場合（AO入試合格者は入学を辞退した場合）を除いて、本学の前期日程試験及び後期日程試験を受験しても入学許可を得ることができません。
- (2) 「前期日程」の試験に合格し、所定の期日までに入学手続きを完了した者は、「後期日程」の大学・学部（本学を含む。）を受験しても、それらの大学・学部の合格者とはなりません。
- (3) 1つの国公立大学・学部に入的手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入 hands 手続を行うことはできません。
合格者が所定の入学手続締切期日〔前期日程にあつては平成30年3月15日（木）、後期日程にあつては3月27日（火）〕までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

8. 入学者選抜方法

(1) 選考方法

入学者の選考は、大学入試センター試験の成績と本学が行う個別学力検査の成績及び調査書の内容等を総合して行います。ただし、第1志望の類が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合は、本学の個別学力検査を受験することができません。

なお、大学入試センター試験の成績は、平成30年度大学入試センター試験の成績を用いるものとします。平成29年度以前の成績は利用できませんので、注意してください。

(2) 採点・評価基準及び合否判定基準

	採点・評価基準	合否判定基準
工 学 部	<p>【前期日程・後期日程】 入学後の工学専門教育の勉学に適応できる基礎学力の達成度を採点・評価の基準とします。そのために、理科（物理と化学）と数学の各科目の範囲から基礎的な事項を出題し、思考力、計算力及び論述力を調べます。</p>	<p>【前期日程・後期日程】 大学入試センター試験の得点及び個別学力検査等の得点を総合して総合点の高い順に合格者を決定します。 同点の場合は特定科目の点数の順とします。</p> <p>【後期日程】 後期日程については、1教科選択のために数学・物理・化学の科目間で著しい差が生じた場合は得点の調整を行うこともあります。</p>
情 報 工 学 部	<p>【前期日程・後期日程】 入学後の情報工学専門教育の勉学に適応できる基礎学力の達成度を採点・評価の基準とします。そのために、理科（物理、化学、生物（前期日程のみ））と数学の各科目の範囲から基礎的な事項を出題し、思考力、計算力及び論述力を調べます。</p>	<p>【前期日程】 類毎の配点に換算した個別学力検査の得点及び大学入試センター試験等の得点を総合して総合点の高い順に志望優先で合格者を決定します。 同点の場合は特定科目の点数の順とします。 類毎の配点に換算する前に、物理・化学・生物の科目間で得点の調整を行います。</p> <p>【後期日程】 類毎の配点に換算した大学入試センター試験の得点及び個別学力検査等の得点を総合して総合点の高い順に志望優先で合格者を決定します。 同点の場合は特定科目の点数の順とします。 数学・物理・化学の科目間で得点の調整を行います。</p>

(3) 平成30年度九州工業大学入学者選抜の実施教科・科目等について

各学部・類が課す大学入試センター試験及び個別学力検査の教科・科目、配点は、① 工学部 17～18及び20ページ、② 情報工学部 19～20ページのとおりです。

大学入試センター試験の「地理歴史」、「公民」の科目において、2科目受験者の成績は、第1解答科目の得点を用います。第1解答科目が本学の指定した科目でない場合には、無資格者となりますので十分注意してください。

① 工学部

学部・類名及び募集人員		学力検査の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名・配点			個別学力検査					
			教科	配点	科目名	教科	配点	科目名			
工学部 531名 前期 239 後期 195 その他 97	工学1類 80名 前期 38 後期 32 その他 10	前期 2月 25日	国語	200	国語	数学	400	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B			
			地歴 公民	100	世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」				} から1科目		
			数学	200	数学Ⅰ・数学Aと 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目						
			理科	200	物理と化学				理科	400	物理基礎・物理と化学基礎・化学
			外国語	200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目						
		計	900	[5教科7科目]	計	800					
	後期 3月 12日	国語	100	国語	} 1教科 選 択						
	数学	200	数学Ⅰ・数学Aと 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学		300	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B				
	理科	200	物理と化学	理科		物理基礎・物理又は化学基礎・化学					
	外国語	100	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目	計		300	[4教科6科目]				
	工学2類 165名 前期 74 後期 66 その他 25	前期 2月 25日	国語	200	国語	数学	400	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B			
			地歴 公民	100	世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」				} から1科目		
数学			200	数学Ⅰ・数学Aと 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目							
理科			200	物理と化学	理科				400	物理基礎・物理と化学基礎・化学	
外国語			200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目							
計		900	[5教科7科目]	計	800						
後期 3月 12日	国語	100	国語	} 1教科 選 択							
数学	200	数学Ⅰ・数学Aと 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学		300	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B					
理科	200	物理と化学	理科		物理基礎・物理						
外国語	100	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目	計		300	[4教科6科目]					
工学3類 144名 前期 62 後期 50 その他 32	前期 2月 25日	国語	200	国語	数学	400	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B				
		地歴 公民	100	世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」				} から1科目			
		数学	200	数学Ⅰ・数学Aと 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目							
		理科	200	物理と化学				理科	400	物理基礎・物理と化学基礎・化学	
		外国語	200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目							
	計	900	[5教科7科目]	計	800						
後期 3月 12日	国語	100	国語	} 1教科 選 択							
数学	200	数学Ⅰ・数学Aと 数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学		300	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B					
理科	200	物理と化学	理科		物理基礎・物理						
外国語	100	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目	計		300	[4教科6科目]					

※ 20ページの注意事項(工学部)を必ずお読みください。

学部・類名及び募集人員		学力検査の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名・配点			個別学力検査		
			教科	配点	科目名	教科	配点	科目名
工学部	工学4類 74名 前期 33 後期 24 その他 17	前期 2月 25日	国語	200	国語			
			地歴 公民	100	世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」			} から1科目
			数学	200	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	400	
			理科	200	物理と化学	理科	400	物理基礎・物理と化学基礎・化学
			外国語	200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目			
			計	900		[5教科7科目]	計	800
		後期 3月 12日	国語	100	国語			
	数学	200	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	300	数学I・数学II・数学III・数学A・ 数学B	} 1教科 選 択	
	理科	200	物理と化学	理科		物理基礎・物理又は化学基礎・化学		
	外国語	100	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目					
	計	600		[4教科6科目]	計	300		
	工学5類 68名 前期 32 後期 23 その他 13	前期 2月 25日	国語	200	国語			
			地歴 公民	100	世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」			} から1科目
			数学	200	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	400	
理科			200	物理と化学	理科	400	物理基礎・物理と化学基礎・化学	
外国語			200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目				
計			900		[5教科7科目]	計	800	
後期 3月 12日		国語	100	国語				
数学	200	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	300	数学I・数学II・数学III・数学A・ 数学B	} 1教科 選 択		
理科	200	物理と化学	理科		物理基礎・物理又は化学基礎・化学			
外国語	100	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目						
計	600		[4教科6科目]	計	300			

※ 20ページの注意事項（工学部）を必ずお読みください。

② 情報工学部

学部・類名及び募集人員		学力検査の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名・配点			個別学力検査			
			教科	配点	科目名	教科	配点	科目名	
情報工学部 410名 前期 236 後期 84 その他 90	情工1類 177名 前期 105 後期 35 その他 37	前期 2月 25日	国語	150	国語				
			地歴 公民	50	世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」	} から1科目			
			数学	100	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目		数学	360	数学I・数学II・数学III・数学A・数学B
			理科	100	物理, 化学, 生物, 地学から2科目	理科	240	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 から1科目	
			外国語	200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目				
			計	600	[5教科7科目]	計	600		
	後期 3月 12日	国語	100	国語					
		数学	180	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	300	数学I・数学II・数学III・数学A・ 数学B		
		理科	120	物理, 化学, 生物, 地学から2科目	理科		物理基礎・物理又は化学基礎・化学		
		外国語	200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目			} 1教科 選 択		
		計	600	[4教科6科目]	計	300			
		情工2類 110名 前期 60 後期 24 その他 26	前期 2月 25日	国語	150	国語			
地歴 公民	50			世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」	} から1科目				
数学	100			数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目		数学	300	数学I・数学II・数学III・数学A・数学B	
理科	100			物理, 化学, 生物, 地学から2科目	理科	300	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 から1科目		
外国語	200			英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目					
計	600			[5教科7科目]	計	600			
後期 3月 12日	国語		100	国語					
	数学		150	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	300	数学I・数学II・数学III・数学A・ 数学B		
	理科		150	物理, 化学, 生物, 地学から2科目	理科		物理基礎・物理又は化学基礎・化学		
	外国語		200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目			} 1教科 選 択		
	計		600	[4教科6科目]	計	300			
	情工3類 123名 前期 71 後期 25 その他 27		前期 2月 25日	国語	150	国語			
地歴 公民		50		世界史B, 日本史B, 地理B 「倫理, 政治・経済」	} から1科目				
数学		100		数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目		数学	240	数学I・数学II・数学III・数学A・数学B	
理科		100		物理, 化学, 生物, 地学から2科目	理科	360	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 から1科目		
外国語		200		英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目					
計		600		[5教科7科目]	計	600			
後期 3月 12日		国語	100	国語					
		数学	120	数学I・数学Aと 数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1科目	数学	300	数学I・数学II・数学III・数学A・ 数学B		
		理科	180	物理, 化学, 生物, 地学から2科目	理科		物理基礎・物理又は化学基礎・化学		
		外国語	200	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語 から1科目			} 1教科 選 択		
		計	600	[4教科6科目]	計	300			

※ 20ページの注意事項（情報工学部）を必ずお読みください。

注意事項（工学部）

1. 大学入試センター試験の利用教科・科目名・配点欄について

- (1) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (2) 「地歴・公民」において2科目受験した場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「地歴・公民」の得点として用います。なお、第1解答科目が本学の指定した科目でない場合は、出願できません。

(3) 外国語の「英語」には、「リスニング」を含みます。

※ 「英語」の配点内訳は、前期日程が、筆記試験160点、リスニング40点、後期日程が、筆記試験80点、リスニング20点とします。

また、大学入試センターの受験上の配慮によりリスニングを免除された者については、筆記試験（前期日程は200点満点、後期日程は100点満点）の得点のみを利用します。

なお、大学入試センターの受験上の配慮以外の理由によりリスニングを受験しなかった者は、出願できません。

2. 個別学力検査について

- (1) 数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
- (2) 後期日程において、工学2類を志望する者で、受験科目で理科を選択する場合は、志望順位にかかわらず、「物理基礎・物理」を受験しなければなりません。
- (3) 後期日程において、工学3類を第1志望とする者で、受験科目で理科を選択する場合は、「物理基礎・物理」を受験しなければなりません。ただし、工学3類を第2志望又は第3志望とする場合は、この限りではありません。

3. 英語の外部検定試験の利用について

大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験している場合、大学入試センター試験の「外国語」の得点に対し、21ページ(2)の①工学部の換算表の点数を加点します。

ただし、加点後の「外国語」の得点が、「外国語」の配点（前期日程は200点、後期日程は100点）を超える場合は、「外国語」の配点を上限とします。

注意事項（情報工学部）

1. 大学入試センター試験の利用教科・科目名・配点欄について

- (1) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (2) 「地歴・公民」において2科目受験した場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「地歴・公民」の得点として用います。なお、第1解答科目が本学の指定した科目でない場合は、出願できません。

(3) 後期日程において、第2志望又は第3志望で選考する場合、大学入試センター試験の配点については、選考する類の配点を用います。

(4) 外国語の「英語」には、「リスニング」を含みます。

※ 「英語」の配点内訳は、筆記試験160点、リスニング40点とします。リスニングを受験しなかった者については、リスニングは0点とし、筆記試験のみの得点（160点満点）を利用します。

なお、大学入試センターの受験上の配慮によりリスニングを免除された者については、筆記試験のみの得点を、200点満点として利用します。

2. 個別学力検査について

- (1) 数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
- (2) 前期日程において、第2志望又は第3志望で選考する場合、個別学力検査の配点については、選考する類の配点を用います。

3. 英語の外部検定試験の利用について

大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験し、かつ、「英語」リスニングを受験している場合、大学入試センター試験の「英語」リスニングの得点と、21ページ(2)の②情報工学部の換算表の点数を比較し、換算表の点数が高い場合、その換算点に置き換えます。

9. 英語の外部検定試験の利用について

(1) 英語の外部検定試験の利用と換算について

本学に入学を志望する者で、英語の外部検定試験で一定のスコア（級）を取得し、スコアシート等（22ページ参照）を出願時に提出したものは、本学の入学試験において得点の加点又は置き換えを受けることができます。各学部の加点又は置き換えの内容は以下のとおりです。

学部 入試区分	工学部	情報工学部
一般入試 (前期・後期日程)	大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験している場合、大学入試センター試験の「外国語」の得点に対し、下記(2)の①工学部の換算表の点数を加点します。ただし、加点後の「外国語」の得点が、「外国語」の配点（前期日程は200点、後期日程は100点）を超える場合は、「外国語」の配点を上限とします。	大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験し、かつ、「英語」リスニングを受験している場合、大学入試センター試験の「英語」リスニングの得点と、下記(2)の②情報工学部の換算表の点数を比較し、換算表の点数が高い場合、その換算点に置き換えます。

(2) 換算表

英語の外部検定試験の利用における工学部及び情報工学部の換算表は以下のとおりです。

① 工学部の換算表（加点）

前期	後期	TOEIC		TOEFL			GTEC		実用英語 技能検定 (英検)	Cambridge English	IELTS	TEAP 4 技能
		2 技能 (L&R)	4 技能 (L&R) (S&W)	Junior comprehensive	iBT	Junior standard	for Students 3 技能	CBT				
30 点	15 点	945	1305	352	95	—	—	1370	1 級	180	7.0	400
16 点	8 点	785	1095	341	72	850	730	1160	準 1 級	160	5.5	334
4 点	2 点	550	790	322	42	740	570	880	2 級	140	4.0	226
2 点	1 点	350	510	300	25	640	410	510	準 2 級	120	3.0	150

② 情報工学部の換算表（置き換え）

前期 後期	TOEIC		TOEFL			GTEC		実用英語 技能検定 (英検)	Cambridge English	IELTS	TEAP 4 技能
	2 技能 (L&R)	4 技能 (L&R) (S&W)	Junior comprehensive	iBT	Junior standard	for Students 3 技能	CBT				
50 点	600	860	325	45	770	620	1000	(注)	150	4.5	251
45 点	550	790	320	40	740	570	880	2 級	140	4.0	226
40 点	470	680	315	35	700	510	750	—	130	3.5	200
35 点	400	580	310	30	670	460	630	—	125	—	175
30 点	350	510	305	25	640	410	510	準 2 級	120	3.0	150
25 点	300	440	300	20	620	360	390	—	—	—	125

(注) 英検 1 級、準 1 級の場合、一般入試（前期・後期）では大学入試センター試験の「英語」リスニングの得点を 50 点に置き換える。

(3) スコアシート等の提出における注意事項

① スコアシート等は、各検定試験の有効期間内の公式な証明書（原本）を出願時に提出してください。ただし、TOEFL iBT の「Official Score Reports」及び IELTS の「Test Report Form」は各試験団体から大学への直接送付になるため除きます。

各検定試験の公式な証明書及び有効期間については以下のとおりです。

なお、有効期間がある検定試験の場合は、出願する入試区分の出願期間の第一日目が有効期間内であることを確認して提出してください。

各検定試験	提出する公式な証明書	検定試験の有効期間
TOEIC	Official Score Certificate （公式認定証）	検定試験の受験日から2年間
TOEFL	Official Score Reports ※iBTのみ、TOEFL事務局から大学への直接の送付となりますが、出願期限までに到着しない場合は加点及び置き換えの措置はできないので、出願期間内に必ず大学に到着するようにしてください。	検定試験の受験日から2年間
GTEC	スコアレポート ※ただし、GTEC for STUDENTS はスコアレポートに「OFFICIAL SCORE」の記載があるものに限りです。 ※スコアレポートは冊子体のため、スコアの記載がある表紙のみを切り取って提出してください。	検定試験の受験日から2年間
実用英語技能検定（英検）	合格証明書 ※合格証書、個人成績表等ではないので注意してください。 ※和文又は英文のいずれかを提出してください。	有効期間なし
Cambridge English	認定書	有効期間なし
IELTS	Test Report Form ※IELTS事務局から大学への直接の送付となりますが、出願期限までに到着しない場合は加点及び置き換えの措置はできないので、出願期間内に必ず大学に到着するようにしてください。Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定してください。	検定試験の受験日から2年間
TEAP 4 技能	成績表	スコア取得後2年度（取得年度及び翌年度実施の入学試験に利用可能）

② スコアシート等は、一般入試前期、一般入試後期、推薦Ⅰ、推薦Ⅱそれぞれの出願毎に提出してください。（一般入試前期と推薦Ⅱの両方に出願する場合等、各1通ずつ、合計2通のスコアシート等が必要です。）ただし、TOEFL iBT 及び IELTS のスコアシート等については、各試験団体から大学への直接送付となるため、出願毎の提出は必要ありません。

③ 原則として、スコアシート等は原本を出願時に提出する必要がありますが、出願期限までに再発行手続きが間に合わない場合は、有効期間内の公式な証明書をコピーし、出身学校等の校長が原本証明したものを提出してください。

なお、本学が指定するスコアシート等を準備することができない事情がある場合は、相談に 응じることがありますので、事前に入試課入試実施係（093-884-3056）までお問い合わせください。

④ 提出されたスコアシート等は返却しません。

その他、英語の外部検定試験の利用に関する Q&A を、本学ホームページ（<http://www.kyutech.ac.jp/examination/>）の「入試に関する重要なお知らせ」に掲載しておりますので、参照してください。

10. 試験日時及び試験場

(1) 試験日時

試験日程	試験日	教科・科目等	試験時間
前期日程	2月25日(日)	物理又は生物	10:00~11:40
		数学	13:00~15:00
		化学	16:00~17:40
後期日程	3月12日(月)	数学又は理科	10:00~12:00

(2) 試験場

試験日程	試験日	試験場
(注) 前期日程	2月25日(日)	九州工業大学工学部(戸畑キャンパス) 北九州市戸畑区仙水町1番1号
(注) 後期日程	3月12日(月)	九州工業大学工学部(戸畑キャンパス) 北九州市戸畑区仙水町1番1号

(注) 戸畑キャンパスのみで実施し、飯塚キャンパスでは実施しませんので注意してください。

11. 受験上の注意事項

(1) 試験前日までの注意事項

前期日程は2月24日(土)の午後から、後期日程は3月11日(日)の午後から、試験室の場所及び注意事項等を試験場に掲示しますので、受験生は必ず各自の試験室を確認しておいてください。(前期日程・後期日程の試験は、いずれも戸畑キャンパスのみで実施し、飯塚キャンパスでは実施しませんので注意してください。)

ただし、建物内及び試験室内には入れません。

(2) 試験当日の注意事項

① 受験の際には、「本学の受験票」及び「大学入試センター試験受験票」の両方を必ず持参してください。

また、大学入試センター試験の受験票は、入学手続の際に必要なので、試験終了後も大切に保管しておいてください。

② 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに集合してください。

※ 前期日程で情報工学部を志願する者のうち、理科の科目について「化学」を選択する場合は、「数学」の試験開始前30分(12:30)までに集合してください。

③ 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻した場合は、必ず試験場本部に申し出てください。

④ 後期日程では、試験開始後、各類が指定する教科から1教科選択して解答することになりますが、特に工学部志願者で工学2類及び工学3類を志望する場合は、志望類が指定する科目を間違わないように注意してください。

詳細は、12ページの「4. (3) 本学が実施する個別学力検査の受験科目に関する留意事項」を参照してください。

⑤ 本学の受験票を紛失した場合は、試験場本部で仮受験票の発行を申し出てください。

(3) 試験時間中の注意事項

① 受験票等所持品の扱い

(ア) 「本学の受験票」「大学入試センター試験受験票」のほかに試験時間中、机の上に置くものは、「黒鉛筆」「シャープペンシル」「定規」「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）」「コンパス」「プラスチック製の消しゴム」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）」「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」「目薬」です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

(イ) 「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「ウェアラブル端末」「スマートフォン」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為になります。

(ウ) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。

(エ) 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

② 解答用紙記入

(ア) 受験番号が正しく記入されていないと、採点できないことがあります。

(イ) 解答には、必ず「黒鉛筆」「シャープペンシル」「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。

③ 配布された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。

④ 試験時間中は監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となることがあります。

⑤ 試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

⑥ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

(4) 不正行為

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目を無効とします。

(ア) 故意に虚偽の提出書類を提出したり、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。（写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）

(イ) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

(ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

(エ) 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

(オ) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

(カ) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

(キ) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。

(ク) 試験時間中に使用を禁じられた補助具を使用して問題を解くこと。

(ケ) 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 24ページ(4)①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、24ページ(4)①と同様です。
- (ア) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (イ) 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (オ) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (カ) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

12. 合格者発表

(1) 日時及び場所

試験日程	日 時	場 所
前期日程	平成30年 3月 7日(水) 10時	戸畑キャンパス及び 飯塚キャンパス内の 掲示板
後期日程	平成30年 3月21日(水) 10時	

合格者の受験番号を上記掲示板上に掲示するとともに、合格者に「合格通知書」等を郵送します。
また、同日午前10時頃より、本学ホームページ上(<http://www.kyutech.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載する予定です。
なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(注) 大学の周辺で本学とは関係のない業者が合否電報等の申し込みを受け付けていることがありますが、これらの合否関係の連絡について大学は責任が持てませんので注意してください。

(2) 合格通知書等の人名漢字の表記について

氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

(例) 吉 → 吉 廣 → 廣 角 → 角

13. 入学手続

(1) 手続方法

入学手続きは、本学所定の封筒に提出書類を封入し、手続きを行ってください。

なお、入学手続きを郵送で行うと、郵送期限までに到着しないおそれがあるときには、持参により手続きを行ってください。

郵送により手続きを行う場合

本学指定の封筒により「速達書留郵便」にて次のとおり手続きを行ってください。

① 郵送期限

前期日程：平成30年3月14日（水）16：30必着

後期日程：平成30年3月26日（月）16：30必着

② 送付先（工学部及び情報工学部共に以下のとおりです。）

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

九州工業大学入試課入試実施係

電話 093-884-3056

持参により手続きを行う場合

本人若しくは代理の者が、下記の手続日時及び手続場所で所定の手続きを行ってください。

なお、やむを得ない事情により、下記に示した手続日時に入学者ができない場合は、下記の手続場所に事前に電話連絡のうえ、

前期日程は 3月15日（木）9：00～12：00

後期日程は 3月27日（火）9：00～12：00

に入学者手続を行ってください。

※入学手続き書類は、合格通知書とともに合格者あてに送付します。

入学手続日時及び場所

試験日程	手続日時	学 部	手 続 場 所
前期日程	3月14日（水） 受付時間 9：00～16：30	工 学 部	九州工業大学工学部 鳳龍会館 （戸畑キャンパス） 北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
		情報工学部	九州工業大学情報工学部 研究管理棟 2階 （飯塚キャンパス） 飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7512
後期日程	3月26日（月） 受付時間 9：00～16：30	工 学 部	九州工業大学工学部 鳳龍会館 （戸畑キャンパス） 北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
		情報工学部	九州工業大学情報工学部 研究管理棟 2階 （飯塚キャンパス） 飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7512

(2) 留意事項

- ① 合格した学部によって手続場所が異なるので、間違わないように注意してください。
- ② 入学を辞退する場合は、入学辞退届〔A4サイズの用紙に、受験番号、氏名、合格学部・類、辞退理由（「〇〇大学〇〇学部入学のため」等、具体的に記入。）、本学への入学手続を行ったかど

うかを記入したもの。)を本学学長あて(入試課入試実施係気付)に速やかに提出してください。

- ③ 期間内に手続を行わない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ④ 入学手続には、大学入試センター試験受験票が必要です。紛失した場合には、速やかに大学入試センターに再発行の手続を行ってください。
また、持参による入学手続の際には印鑑が必要ですので必ず持参してください。
- ⑤ 入学手続完了者で、平成30年3月までに高等学校等を卒業(修了)できない者は入学できません。
- ⑥ 入学手続の詳細については、合格通知書とともに送付する「入学の手引」でお知らせします。
主な提出書類は、卒業証明書、保証書(本学所定用紙)、学生証用写真(縦4cm×横3cm, 1枚)等です。

14. 入学手続時の納付金

- ・ 入学料 282,000円(予定額)
- ・ 諸納金(後援会費, 責善会費, 明専会費, 研修費, 学生教育研究災害傷害保険料等)
87,000円(予定額)

- (注) ① 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- ② 授業料〔前期分・後期分とも各267,900円(予定額)〕については、入学手続時に申請していただく銀行等又はゆうちょ銀行の指定口座から引き落とします。(前期は平成30年4月, 後期は平成30年10月の予定。)
- ③ 入学手続を完了した者が、平成30年3月31日(土)の17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。
- ④ 入学料, 授業料及び諸納金については予定額であり、入学手続書類を送付する際に確定額を通知します。
- ⑤ 学費支弁が困難な者に対し、入学料の全額若しくは半額を免除又は徴収を猶予することがあります。
また、経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合又はその他やむを得ない事由があると認められる場合は、授業料の全額若しくは半額を免除又は徴収を猶予することがあります。(46~47ページ参照)
詳細については、合格者あてに送付する「入学の手引」でお知らせします。

15. 追加合格

- (1) 入学手続完了者が募集人員に満たないときは、他の国公立大学に入学手続を行っていない者を対象として、追加合格を行うことがあります。
- (2) 追加合格を行う場合は、3月28日(水)から3月31日(土)までの間に、インターネット出願登録時に登録した連絡先の電話番号に連絡しますので、確実に連絡がとれるようにしておいてください。
本学からの電話連絡の際、追加合格候補者が不在等で本人との連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。
なお、電話連絡は、原則として3月28日(水)に行います。
- (3) 追加合格についての電話等による照会には、一切応じられません。
- (4) 出願後に電話番号の変更があった場合は、速やかに届け出てください。

16. 入学試験成績等の開示

平成30年度入学試験に係る受験生の個人成績等の開示を、下記のとおり行います。

開示対象	①入学試験成績 ②出身学校長作成の調査書
開示内容	①入学試験成績 合格者、不合格者を問わず、総合点 ^{※1} 、大学入試センター試験の合計点 ^{※1} （本学配点）、一般入試の科目毎の得点 ^{※1} 、合格最低点及び順位 ^{※2} を開示します。 （※1 情報工学部の合格者は合格した類、不合格者は第1志望の類での換算点） （※2 工学部は学部全体での順位、情報工学部の合格者は合格した類、不合格者は第1志望の類での順位） ②出身学校長作成の調査書 客観的な数字、成績、出席の記録及びクラブ活動等の記録を開示します。ただし、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除きます。
申込期間	平成30年5月1日（火）から平成30年5月31日（木）まで ただし、土・日・祝日は除きます。
請求者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
申込方法	本学所定の申込用紙を、入試課窓口又はホームページ（ http://www.kyutech.ac.jp/examination/ 、平成30年4月下旬掲載予定）で入手し、九州工業大学受験票（コピー不可）及び受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し392円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号120mm×235mm）を添付のうえ、入試課窓口を持参して申し込んでください。 なお、遠隔地等のため来学が困難な場合は、郵送でも申込みできます。 ただし、郵送の場合は、平成30年5月31日（木）17時までに、到着したものに限り受理します。
開示方法	受付から約20日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
その他	平成29年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入試情報の開示に関する詳細については、入試課入試実施係（電話：093-884-3056）に問い合わせてください。

17. 個人情報の取扱い

本学が取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 入学者選抜で利用した個人情報を、入学後の学籍管理や学習指導等で利用します。
- (2) 高等学校又は中等教育学校の調査書の成績を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用します。
- (3) 入学者選抜で利用した成績等の個人情報を、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査研究等で利用することがあります。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

※ 本学が取得した個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

18. インターネット出願登録の手順について

[トップページ](#)[学生募集要項](#)[出願方法](#)[検定料のお支払い](#)[必要書類](#)[出願手続きを始める](#)[よくある質問](#)[登録内容の確認の方はこちら](#)[申込確認](#)[初めて出願される方はこちら](#)[出願手続き](#)

当サイトは九州工業大学より株式会社 KEI アドバンスが構築及び運営の委託を受けております。九州工業大学へご登録いただきました個人情報は、大学受験の出願に係わる目的のみで利用いたします。また、当社は個人情報の管理には万全の体制で臨んでおります。

出願方法

このページでは出願申込の画面を説明しています。事前によくご確認ください。

インターネットで出願される方は、このページの上部にある

[出願手続き](#)

に従って入力してください。

Step1 試験区分の選択

[出願手続き](#)

ボタンをクリックすると Step1 の画面が開きます。

受験する「試験区分」を選択して [次へ](#) をクリックしてください。

インターネット出願 > 試験区分の選択

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > 支払い方法: クレジットカード > 申込完了 > 支払い方法: 銀行ATM > 仮申込完了 > 支払い方法: コンビニ決済 > 仮申込完了 > 支払い方法: ネットバンク > 仮申込完了

[次へ](#)

試験区分の選択

▼ 一般入試 前期日程

入学検定料免除 (平成28年熊本地震又は東日本大震災の被災者で、一定の条件を満たすもの) を申請しましたか?

いいえ はい

※入学検定料免除の対象者は本学が発行したパスワードを入力してください

パスワード

[一般入試 後期日程](#)

[推薦入試 I \(大学入試センター試験を課さない\)](#)

[推薦入試 II \(大学入試センター試験を課す\)](#)

[帰国子女入試](#)

[私費外国人留学生入試](#)

[第3年次編入学試験](#)

[次へ](#)

平成29年7月九州北部豪雨、平成28年熊本地震又は東日本大震災で被災された方に対し、入学検定料免除の特例措置が実施されます。入学検定料の免除を希望する志願者は、必ず以下 URL を参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

<http://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/>

申請が認められた後、パスワードが通知されますので、画面の質問に対し「はい」を選択してパスワードを入力してください。

Step2 志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。

必要事項を入力・選択してください。

(試験区分により入力する項目は異なります)

入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。



インターネット出願 > 志望学部等の選択

>
 >
 >
 >
 >
 >
 >

>

>

>

志望学部等の選択

▼ 前期日程 工学部 2月25日(日)

志望類選択 ※ クリックした順番が志望順となります。

<input checked="" type="checkbox"/> 第1志望 工学部 工学1類 (建設社会系) <input type="button" value="× 削除"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 第2志望 工学部 工学2類 (機械知能・宇宙系) <input type="button" value="× 削除"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 第3志望 工学部 工学3類 (電気電子・宇宙系) <input type="button" value="× 削除"/>	工学部 工学4類 (応用化学系) <input type="button" value="選択"/>
工学部 工学5類 (マテリアル・宇宙系) <input type="button" value="選択"/>	工学部 第2志望を選択しない <input type="button" value="選択"/>
工学部 第3志望を選択しない <input type="button" value="選択"/>	工学部 特定しない <input type="button" value="選択"/>

試験場

工学部(戸畑キャンパス)

▼ 前期日程 情報工学部 2月25日(日)

志望類選択 ※ クリックした順番が志望順となります。

<input checked="" type="checkbox"/> 第1志望 情報工学部 情工1類 (先端情報工学系) <input type="button" value="× 削除"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 第2志望 情報工学部 情工2類 (学際情報工学系) <input type="button" value="× 削除"/>
個別学力検査における理科の受験科目を選択してください。 <input type="button" value="物理"/> <input type="button" value="化学"/> <input type="button" value="生物"/>	情報工学部 第2志望を選択しない <input type="button" value="選択"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 第3志望 情報工学部 情工3類 (自然情報工学系) <input type="button" value="× 削除"/>	情報工学部 第3志望を選択しない <input type="button" value="選択"/>

試験場

工学部(戸畑キャンパス)

大学入試センター試験成績請求番号

111111 - 1111A - 1

試験場コード、受験番号、発行回数を成績請求票のとおり記入してください。

大学入学者選抜大学入試センター試験 受験教科・科目属

✓ 国語 ✕ 削除

✓ 受験科目を選択してください。

国語

✓ 地理歴史、公民 ✕ 削除

✓ 受験科目を選択してください。

世界史 B	日本史 B
地理 B	倫理、政治・経済

✓ 外国語 ✕ 削除

✓ 受験科目を選択してください。

英語	ドイツ語
フランス語	中国語
韓国語	

✓ 数学① ✕ 削除

✓ 受験科目を選択してください。

数学 I・数学 A

✓ 数学② ✕ 削除

✓ 受験科目を選択してください。

数学 II・数学 B	簿記・会計
情報関係基礎	

✓ 理科 ✕ 削除

✓ 受験科目を選択してください。

物理	化学
生物	地学

英語の外部検定試験 ※利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	実用英語技能検定 (英検) ▼
試験種別	選択してください ▼
スコア (級)	1級 ▼
換算点	30点

← 戻る
次へ →

Step3 個人情報入力

ここで個人情報等を入力します。

入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので画面にしたがって入力してください。

小 中 大
薄い 標準 濃い

インターネット出願 > 個人情報の入力

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > 支払い方法：クレジットカード > 申込完了
支払い方法：銀行ATM > 申込完了
支払い方法：コンビニ決済 > 申込完了
支払い方法：ネットバンキング > 申込完了

戻る 次へ

個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。 **必須** は必須項目です。

基本情報

氏名（フリガナ） **必須** セイ キュウコウダイ (全角)
メイ タロウ (全角)

姓 九工大
氏名（漢字） **必須** 名 太郎 (全角)
※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。
例) 高木→高木 山崎→山崎

ローマ字氏名 **必須** LAST NAME (姓) KYUKODAI (半角)
FIRST NAME (名) Taro (半角) ※一部大文字が自動変換されます

生年月日 **必須** 1999 - 12 - 31 (平成11年12月31日生まれ) 満 17 歳 (半角)

性別 **必須** 男性 女性

本人の連絡先

※住所は合格書種と受験票の送付先になります。

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) 郵便番号から住所を表示する

都道府県 **必須** 福岡県 住所から郵便番号を表示する

市市区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町 1 - 1 (全角)

マンション・アパート名・号室 (全角)

電話番号 **必須**
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。(両方ある場合は両方入力してください。)
自宅 093 - 884 - 3056 (半角)
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

メールアドレス **必須**
※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。
※フリーメールやスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願システムの「よくある質問」を参照してください。

sample@example.com (半角) メール受信確認

sample@example.com

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記 保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大
名 一郎

志願者との続柄 **必須** 父 (全角)

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町1-1 (全角)

マンション・アパート名・号室 (全角)

電話番号 **必須**
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）
※雑音に連絡のとれる番号を入力してください。

自宅 093 - 884 - 3056 (半角)
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

出願資格

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。
例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高等学校名 **必須** ○○(高等学校) 高校コード:40119G
※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。 [高校を検索する](#)

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は“高卒認定試験などの一覧”から選択してください。 [高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** 全日制
高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** 普通 [「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。](#)
高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** 2018 年 03 月 卒業見込

[戻る](#) [次へ](#)

Step4 出願内容確認

step1～3 で入力したすべての内容の確認です。

ここまでに入力した内容の志願内容確認票（確認用）を印刷できますので、必要に応じて印刷し、保護者の方や学校の先生などに確認してもらってください。内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、**次へ** をクリックしてください。

【登録の中断と再開について】

ここまでに入力・選択した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生などに確認を依頼する間、ブラウザを閉じててもここから入力を再開できます。再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。

この画面で出願手続を中断することができます。
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票（検定料払込前）」の印刷をご利用ください。
手続の再開はカイクラス画面上部に表示されている「出願確認」画面から行えます。（この画面から再開します）

受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	00066
セキュリティコード	7250

志願内容確認票（検定料払込前）の印刷

入力内容の確認

入学検定料総計	¥17,000	試験区分	一般入試 前期日程
---------	---------	------	-----------

出願情報			
	試験日程	類内容	試験場
前期日程 工学部	第1志望	2018年2月25日（日） 工学部 工学1類（建設社会系）	工学部(戸畑キャンパス)
	第2志望	2018年2月25日（日） 工学部 工学2類（機械知能・宇宙系）	工学部(戸畑キャンパス)
	第3志望	2018年2月25日（日） 工学部 工学3類（電気電子・宇宙系）	工学部(戸畑キャンパス)

大学入試センター試験成績請求票番号
111111-1111A-1

英語の外部検定試験	
試験名	実用英語技能検定（英検）
試験種別	
スコア（級）	1級
換算点	30点

基本情報	
氏名 (フリガナ)	必須 キュウコウダイ タロウ
氏名 (漢字)	必須 九工大 太郎
ローマ字氏名	必須 KYUKODAI Taro
生年月日	必須 1999年12月31日 (平成11年12月31日生まれ)
性別	必須 男性

本人の連絡先 <small>※住所は合格書類と受験票の送付先になります。</small>	
郵便番号	必須 804-8550
都道府県	必須 福岡県
市郡区	必須 北九州市戸畑区
町番地	必須 仙水町 1 - 1
マンション・アパート名・号室	
電話番号	<p><small>※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。(両方ある場合は両方入力してください。)</small></p> <p><small>※確実に連絡のとれる番号を入力してください。</small></p>
	必須 自宅 093-884-3056 携帯 080-1234-5678
メールアドレス	<p><small>※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。</small></p>
	必須 sample@example.com

保護者等の情報	
住所・連絡先を転記	保護者等の情報へ転記
氏名	必須 九工大 一郎
志願者との続柄	必須 父
郵便番号	必須 804-8550
都道府県	必須 福岡県
市郡区	必須 北九州市戸畑区
町番地	必須 仙水町 1 - 1
マンション・アパート名・号室	
電話番号	<p><small>※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。(両方ある場合は両方入力してください。)</small></p> <p><small>※確実に連絡のとれる番号を入力してください。</small></p>
	必須 自宅 093-884-3056 携帯 080-1234-5678

出願資格	
高等学校名	<p>高校コード： 都道府県：福岡県 設置区分：公立 名称 (高等学校)</p>
課程	必須 全日制
学科	必須 普通
卒業年	必須 2018年03月卒業見込

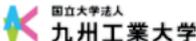
登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

【登録の中断と再開について】

再開する場合は、ガイダンスページ上部の **申込確認** ボタンを押してください。申込確認画面で氏名、生年月日、受付番号、セキュリティコードを入力してログインすると、対象の申込データが表示されます。各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンを押すと、Step4 の出願内容確認画面から登録を再開できます。
 ※受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

【追加出願について】

他の入試区分にも出願（例：前期日程と後期日程と推薦入試を併願）する場合は、申し込み一覧の画面下に表示されている「追加出願」ボタンを押すと、個人情報（一部を除く）を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。追加出願する場合、それぞれ入試区分（登録データ）ごとに、「入学検定料の支払い」及び「提出書類の郵送又は持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧の画面に追加表示されます。



小 中 大
薄い 標準 濃い

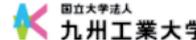
| 申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

氏名（フリガナ）	セイ <input type="text" value="キュウコウダイ"/>	メイ <input type="text" value="タロウ"/>	
生年月日	<input type="text" value="1999"/> 年 <input type="text" value="12"/> 月 <input type="text" value="31"/> 日 （平成11年12月31日生まれ）		
受付番号	<input type="text" value="00066"/>		
セキュリティコード	<input type="text" value="7250"/> <small>第3年次編入学試験受験者は「0000」を入力してください。</small>		

受付番号又はセキュリティコードを忘れた方は [こちら](#) から

終了
次へ



小 中 大
薄い 標準 濃い

| 申し込み一覧

氏名（フリガナ）：キュウコウダイ タロウ
 生年月日：1999/12/31（平成11年12月31日生まれ）
 受付番号：00066
 セキュリティコード：7250

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い方法	各種確認
00066	2017/08/25 15:44	一般入試 前期日程	一時保存 お支払い期限 2018/01/31 17:00	<div style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 10px;">出願再開</div> <div style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 10px;">志願内容確認票（検定料払込前）</div> <div style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 10px;">出願取消</div>
00057	2017/08/24 17:25	推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）	クレジットカード 入金日2017/08/24 17:25	<div style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 10px;">登録完了画面再表示</div> <div style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 10px;">志願内容確認票（提出用）</div> <div style="border: 1px solid #0056b3; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 10px;">確認メール</div>

追加出願
ログアウト

Step5 アンケートの回答

アンケートに回答してください（回答は任意です）。

回答内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

インターネット出願 > アンケートの入力

試験区分の選択	志望学部等の選択	個人情報の入力	入力内容の確認	アンケートの入力	アンケートの確認	支払い方法：クレジットカード > 申込完了	支払い方法：銀行ATM > 仮申込完了	支払い方法：コンビニ決済 > 仮申込完了	支払い方法：ネットバンキング > 仮申込完了
戻る 次へ									

アンケートの入力

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や合格には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

選択してください

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

- 1. 国立大学だから
- 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
- 3. 受験する学問分野に関心があるから
- 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
- 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
- 6. 就職実績に魅力を感じたから
- 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
- 8. 通学の利便性や立地環境がよいから
- 9. 高校の先生の勧めがあったから
- 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
- 11. 家族・知人等の勧めがあったから
- 12. 一般入試の入試科目が自分に合っていたから
- 13. センター試験の自己採点の結果によって受験を決めた

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：

公立大学：

私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：

2番目：

3番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

Step6 アンケート回答内容の確認

Step5 で回答したアンケートの内容確認です。

内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。

回答内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

インターネット出願 > アンケートの確認

試験区分の選択	>	志望学部等の選択	>	個人情報の入力	>	入力内容の確認	>	アンケートの入力	>	アンケートの確認	>	支払い方法：クレジットカード	>	申込完了
												支払い方法：銀行ATM	>	仮申込完了
												支払い方法：コンビニ決済	>	仮申込完了
												支払い方法：ネットバンキング	>	仮申込完了

戻る 次へ

アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学を受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：
公立大学：
私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：
2番目：
3番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

Step7 お支払い方法の選択

支払方法を選択してください。前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

なお、**登録** をクリックすると、出願内容の変更ができなくなります。

- [クレジットカード]でのお支払い
- [クレジットカード以外]でのお支払い ※コンビニ・ATM(ペイジー)・ネットバンク

支払期限を確認して、**登録** をクリックしてください。

支払期限を必ず厳守してください。 支払期限を過ぎた登録情報では、支払いができません。

国立大学法人 九州工業大学

小 中 大
薄い 標準 濃い

インターネット出願 > お支払い方法選択

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報への入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > 支払い方法: クレジットカード > 申込完了
支払い方法: 銀行ATM > 申込完了
支払い方法: コンビニ決済 > 申込完了
支払い方法: ネットバンキング > 申込完了

戻る 登録

お支払い方法選択

▼ コンビニ・ATM・ネットバンキングでのお支払い

コンビニエンスストア決済
下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。


Seicomart

銀行ATM (ペイジー)
下記の他にPay-easyを利用できる**こちらの金融機関**からも支払い可能です。(ATM利用可能一覧をご覧ください。)
※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



ネットバンキング
下記の他にPay-easyを利用できる**こちらの金融機関**からも支払い可能です。
(銀行一覧、労働金庫、信用金庫・信用組合一覧、農協 (JA)・漁協 (JF) の欄をご覧ください。)
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。



「2018/01/31 17:00」までにお支払いください。

お支払い金額 **合計 ¥17,540** (¥17,000 (入学検定料) + ¥540 (手数料))

▼ クレジットカードでのお支払い

ページ上部・下部にある登録ボタンをクリックすると、数秒後にクレジットカード決済が完了します。

クレジットカード番号
 1234567890123456
※ 14～16桁のクレジットカード番号をスペースやハイフンを入れずに半角数字で入力してください。

有効期限
※ 半角数字で入力してください。 月 / 18 年

クレジットカード名義人 (半角ローマ字)
※ クレジットカードの表示どおりに入力してください。 TARO YAMADA

セキュリティコード
※ 3～4桁の数字を入力してください。 123



お支払い金額 **合計 ¥17,540** (¥17,000 (入学検定料) + ¥540 (手数料))

メンテナンス情報 2017/10/12 01:00～2017/10/12 05:00 を予定しています。

戻る 登録

Step8 お支払い手続き／提出書類の印刷

★クレジットカードでお支払いの場合

志願内容確認票、写真票&受験票返送用切手貼付台紙、宛名ラベルの [印刷ページ](#) ボタンをクリックし、「志願内容確認票（提出用）」と「写真票&受験票返送用切手貼付台紙」と「宛名ラベル」を印刷してください。（入試区分によっては、印刷する書類がこれ以外にもありますので、同様に印刷してください。）

※印刷はモノクロ・カラーどちらでも可。

★クレジットカード以外でお支払いの場合

お支払いに必要な番号をメモまたは印刷してください。お支払いに必要な番号はお支払いの方法ごとに異なりますので、ご注意ください。詳細は[検定料のお支払い](#)を参照してください。

お支払い完了後、申込確認画面より [登録完了画面再表示](#) ボタンをクリックし、登録完了画面を表示します。

志願内容確認票、写真票&受験票返送用切手貼付台紙、宛名ラベルの [印刷ページ](#) ボタンをクリックし、「志願内容確認票（提出用）」と「写真票&受験票返送用切手貼付台紙」と「宛名ラベル」を印刷してください。（入試区分によっては、印刷する書類がこれ以外にもありますので、同様に印刷してください。）

※印刷はモノクロ・カラーどちらでも可。

クレジットカード以外でお支払いの場合の表示例【支払い前】

国立大学法人
九州工業大学

小 中 大
薄い 標準 濃い

インターネット出願 > コンビニ・ATM・ネットバンキング 出願登録完了

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > 支払い方法：クレジットカード > 申込完了
支払い方法：銀行ATM > 仮申込完了
支払い方法：コンビニ決済 > 仮申込完了
支払い方法：ネットバンキング > 仮申込完了

出願登録完了

出願はまだ完了していません。
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	00066
セキュリティコード	7250

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 入学検定料のお支払い

「2018/01/31 17:00」までにお支払いください。

お支払い金額	合計 ¥17,540 (¥17,000 (入学検定料) + ¥540 (手数料))
--------	---

お支払い方法に従って入学検定料をお支払いください。お支払い方法により手順が異なるため、下記の該当する項目を確認してください。

▼ コンビニエンスストアでお支払いの場合 × 削除

各コンビニエンスストア端末画面の表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料をお支払いください。
※現金のみの取扱いです。

 <p>でのお支払い方法</p>	お客様番号	9457-545-564-8
	確認番号	700140

○お支払い方法の説明 ▶ [ローソン \(Loppi\)](#)、[ミニストップ \(MINISTOP Loppi\)](#)
▶ [ファミリーマート \(Famiポート\)](#)
▶ [サークルK、サンクス \(Kステーション\)](#)

 <p>でのお支払い方法</p>	オンライン決済番号	9457-545-564-8
---	-----------	----------------

○お支払い方法の説明 ▶ [デイリーヤマザキ、スリーエフ](#)
▶ [セイコーマート \(クラブステーション\)](#)

 <p>でのお支払い方法</p>	払込票を表示し、掲載されている手順に従い、店頭レジにて「セブンイレブンインターネット代金支払」とお申し出の上、ご提示ください。	
	<input type="button" value="払込票を表示"/>	

▼ 銀行ATM (ペイジー) でお支払いの場合 × 削除

こちらの金融機関からお支払い可能です。(ATM利用可能一覧をご覧ください。)
現金でのお支払い金額の上限は10万円です。10万円を超えるお支払いにはキャッシュカードが必要です。

 <p>でのお支払い方法</p>	収納機番番号	58021
	お客様番号	9457-545-564-8
	確認番号	700140

○お支払い方法の説明 ▶ [銀行ATM \(ペイジー\)](#)

▼ ネットバンキングでお支払いの場合 × 削除

 <p>でのお支払い方法</p>	ネットバンキングでお支払いいただく場合は下記の「ネットバンキングでお支払い」ボタンをクリックしてください。支払可能な金融機関一覧より選択し、お支払い手順をご確認の上お支払いください。 ※必ず下記の「ネットバンキングでお支払い」ボタンよりお支払いください。 ※ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。	
	<input type="button" value="ネットバンキングでお支払い"/>	

2. 必要書類の郵送 詳細についてはこちらから。

下記書類を準備し、大学へ郵送してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票 (提出用)	出願内容に間違いがないか確認してください。	入学検定料のお支払い後に印刷ができます。
2	平成30センター試験成績請求票	大学入試センターから交付を受けた有効な「平成30センター試験成績請求票 (前期日程に出願する場合は(前)国公立前期日程用を、後期日程に出願する場合は(後)国公立後期日程用)」を志願内容確認票 (提出用) の所定欄に貼り付けてください。	
3	調査書	文部科学省で定めた様式により出身学校長が作成し密封したものを、なお、指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び成績簿を提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、その合格証明書及び成績証明書又はその資格を証明する書類をもって代えてください。また、高等学校等に在籍したことがある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書をあわせて提出してください。	
4	写真票&受験票返送用切手貼付台紙	以下条件を満たす写真を用意し、裏面に志願学部及び氏名を記入し、用紙の上半分の写真票に貼り付けてください。 ・上半身・無帽・正面向きで、3ヶ月以内に単身撮影したもの。 ・縦4cm×横3cmのもの。 また、362円分の切手を用意し、用紙の下半分の受験票返送用切手貼付台紙に貼り付けてください。	入学検定料のお支払い後に印刷ができます。
5	宛名ラベル	印字されている志願学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒 (A4を折らずに入られるサイズ) に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	入学検定料のお支払い後に印刷ができます。
6	英語外部検定試験のスコアシート等	英語の外部検定試験を利用する場合は、スコアシート等を添付してください。スコアシート等の提出については、募集要項の「英語の外部検定試験の利用について」を確認してください。	

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

クレジットカード以外でお支払いの場合の表示例【支払い完了後】

必要書類

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 必要書類の郵送 詳細についてはこちらから。

下記書類を準備し、大学へ郵送してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	印刷ページ
2	平成30センター試験成績請求票	大学入試センターから交付を受けた有効な「平成30センター試験成績請求票（前期日程に出願する場合は〔前〕国公立前期日程用を、後期日程に出願する場合は〔後〕国公立後期日程用）を志願内容確認票（提出用）の所定欄に貼り付けてください。	
3	調査書	文部科学省で定めた様式により出身学校長が作成し封封したもの。なお、指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び成績通信簿を提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、その合格証明書及び成績証明書又はその資格を証明する書類をもって代えてください。また、高等学校等に在籍したことがある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書をあわせて提出してください。	
4	写真票 & 受験票返送用切手貼付台紙	以下条件を満たす写真を用意し、裏面に志望学部及び氏名を記入し、用紙の上半分の写真票に貼り付けてください。 ・上半身・無帽・正面向きで、3ヶ月以内に単身撮影したもの。 ・縦4cm×横3cmのもの。 また、362円分の切手を用意し、用紙の下半分の受験票返送用切手貼付台紙に貼り付けてください。	印刷ページ
5	宛名ラベル	印字されている志望学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒（A4を折らずに入れられるサイズ）に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	印刷ページ
6	英語外部検定試験のスコアシート等	英語の外部検定試験を利用する場合は、スコアシート等を添付してください。スコアシート等の提出については、募集要項の「英語の外部検定試験の利用について」を確認してください。	

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続完了までの手順を確認しました。

[終了する](#)

インターネット出願登録内容の確認や各書類の再印刷をするには

インターネット出願内容の確認や各書類の再印刷については**申込確認**をご利用ください。

ガイダンス画面の上部 **申込確認** ボタンをクリックすると申込確認のログイン画面が表示されます。登録した氏名（カナ）、生年月日、受付番号（※）、セキュリティコード（※）を入力してログインしてください。申し込み一覧が表示されます。

（※）受付番号又はセキュリティコードが不明な場合は、**申込確認メール**を確認してください。



国立大学法人 九州工業大学

小 中 大
薄い 標準 濃い

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

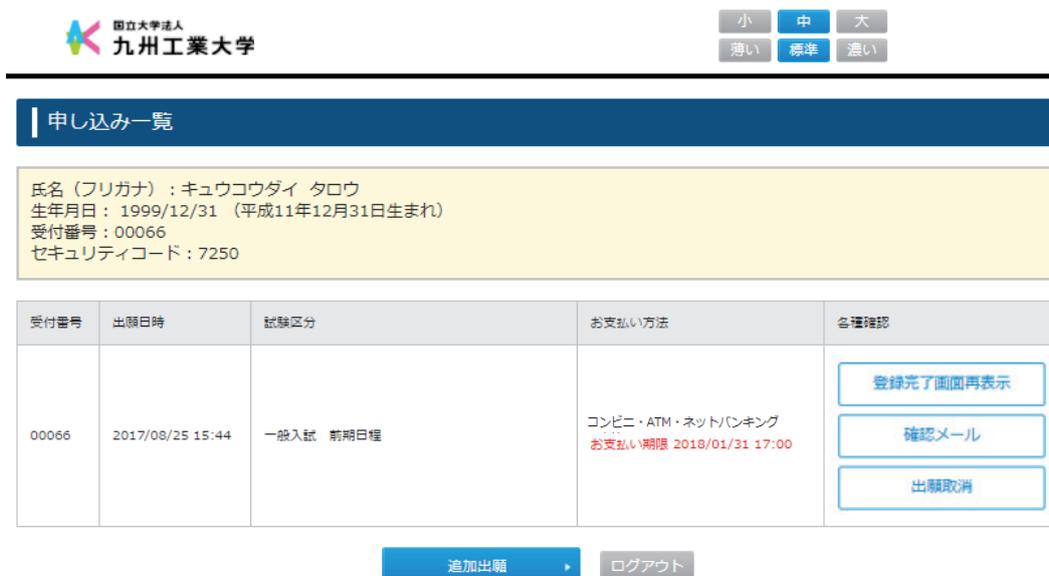
氏名（フリガナ）	セイ	キウコウダイ	メイ	タロウ			
生年月日	1999	年	12	月	31	日	（平成11年12月31日生まれ）
受付番号	00066						
セキュリティコード	7250						

第3年次編入学試験受験者は「0000」を入力してください。

受付番号又はセキュリティコードを忘れた方は [こちら](#) から

終了 次へ

入学検定料支払い前の場合の表示例



国立大学法人 九州工業大学

小 中 大
薄い 標準 濃い

申し込み一覧

氏名（フリガナ）：キウコウダイ タロウ
生年月日：1999/12/31（平成11年12月31日生まれ）
受付番号：00066
セキュリティコード：7250

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い方法	各種確認
00066	2017/08/25 15:44	一般入試 前期日程	コンビニ・ATM・ネットバンキング お支払い期限 2018/01/31 17:00	登録完了画面再表示 確認メール 出願取消

追加出願 ログアウト

登録完了画面再表示

をクリックしてお支払い方法等を再確認することができます。

確認メール

をクリックして指定されたメールアドレスに登録確認メールを再送することができます。

出願取消

をクリックして、出願を取り消すことができます。（取消ができるのは、入学検定料のお支払い前のみとなります。）

入学検定料支払い後の場合の表示例

申し込み一覧

氏名(フリガナ) : キュウコウダイ タロウ
生年月日 : 1999/12/31 (平成11年12月31日生まれ)
受付番号 : 00056
セキュリティコード : 6474

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い方法	各種確認
00060	2017/08/25 17:05	一般入試 前期日程	クレジットカード 入金日2017/08/25 17:05	登録完了画面再表示 志願内容確認票(提出用) 確認メール

追加出願 ▶

ログアウト

登録完了画面再表示

をクリックして各種書類を再印刷することができます。

志願内容確認票(提出用)

をクリックして志願内容確認票(提出用)を印刷することができます。

確認メール

をクリックして、登録完了メールを再送することができます。

19. 入学試験に関する問い合わせ先

入学試験に関する照会については、月曜日から金曜日（ただし、祝日を除く。）の8時30分から17時15分までの間に、下記にお問い合わせください。

なお、電話による問い合わせは必ず志願者本人が行ってください。

（問い合わせ先）

九州工業大学入試課入試実施係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

電話 093-884-3056

※不測の事態発生時等における諸連絡について

災害等における不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については、本学のホームページ（<http://www.kyutech.ac.jp/>）等により周知しますので、注意してください。

また、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により受験できない恐れのある者は、上記の問い合わせ先に連絡してください。

20. 安全保障輸出管理について

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照願います。

URL: <http://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>

21. 志願状況

本学では、志願状況について平成30年1月24日（水）から本学のホームページ（<http://www.kyutech.ac.jp/examination/>）でお知らせする予定です。

なお、これらのページの更新時刻は、毎日（土・日・祝日は除く。）19時頃の予定です。

22. 入学後の住居等について

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、民間の不動産会社のほか、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中に、住居探し（マンション・アパート）や教科書・教材等に関する紹介を行うための新入生サポートセンターを期間限定で開設している団体組織「九州工業大学生活協同組合（以下「生協」という。）」があります。

個別学力検査の試験会場は、戸畑キャンパスとなるため（飯塚キャンパスでは実施しません。）、試験当日に、飯塚キャンパス（情報工学部）周辺の住宅事情等を確認できるよう、戸畑キャンパスから飯塚キャンパス行きの無料バスを利用することも可能となっておりますので、詳しくは、生協のホームページ（<http://kyushu.seikyoku.ne.jp/kit-coop/newlife-i/>）を参照してください。（無料バスを利用する場合は、事前の予約が必要となりますので、注意してください。）

Ⅱ. 欠員補充第2次募集

追加合格によっても、入学手続き完了者がなお各級の募集人員に満たず、必要と認める場合には、欠員補充第2次募集を行います。

なお、募集を行う学部・類は、平成30年3月28日（水）以降に発表しますので、本学ホームページ（<http://www.kyutech.ac.jp/examination/>）で確認してください。

◆奨学金制度等

○奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金があります。本学でこれらの奨学金を受けている者は、在学生の約51%に達しています。

なお、日本学生支援機構奨学金は、第一種奨学金（無利息）と第二種奨学金（利息付）の2種類の制度があります。

（平成29年4月1日現在）

種 別	貸 与 月 額
第一種奨学金	自宅通学 3万円又は4万5千円 自宅外通学 3万円、4万5千円又は5万1千円 } の中から 学生が選択
第二種奨学金	3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の中から学生が選択

○入学料の免除及び徴収猶予並びに授業料免除の取扱い

（1）入学料の免除

① 免除の対象となる者

次のいずれかに該当する特別な事情により、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合

- (ア) 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- (イ) (ア)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合
- (ウ) 強い社会的要請があり、特段の配慮が必要であると学長が認める者

② 免除の申請

入学料免除申請を希望する者は、合格通知書とともに送付する「入学の手引」に記載の「入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について」を熟読し、申請資格を確認したうえで手続きを行ってください。

③ その他

- (ア) 入学料免除願を受理された者は、免除の許可・不許可が決定する（5月中旬頃）まで入学料の納付を猶予します。
- (イ) 選考の結果、不許可又は半額免除の決定がなされた場合は、その決定後、14日以内に入学料（半額免除の場合は半額）を納付することになります。

（2）入学料の徴収猶予

入学手続きまでに経済的理由により入学料の納付が困難な者については、入学料の納付を延期することができる制度があります。

(3) 授業料の免除

次のいずれかに該当する者で、授業料の納付が著しく困難と認められる者について、各期ごとの授業料の全額又は半額を免除することがあります。

① 免除の対象となる者

- (ア) 経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- (イ) 授業料の各期ごとの納期前6か月以内(新入学者に対する入学した日の属する期分の免除に係る場合は入学前1年以内)において、学資負担者が死亡した場合、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる者
- (ウ) (イ)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある者
- (エ) 強い社会的要請があり、特段の配慮が必要であると学長が認める者

② 免除の申請

授業料免除申請を希望する者は、合格通知書とともに送付する「入学の手引」に記載の「入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について」を熟読し、申請資格を確認したうえで手続きを行ってください。

○九州工業大学独自の学生支援事業

学長表彰「鳳龍奨学賞」

本学独自の学生支援事業として、「鳳龍奨学賞」を設けています。この制度は、全学年にわたる学修意欲のより一層の向上及び経済的支援を図ることを目的としています。

「鳳龍奨学賞」には、以下のとおり最優秀賞、優秀賞及び奨励賞があります。

種類	対象者	受賞者数	支給額等	対象となる学生
最優秀賞	4年次生	22名	表彰状及び4年次における1年間の授業料全額免除	1年次から3年次までの3年間における学業成績が優秀な学生
優秀賞	3年次生	22名	表彰状及び奨学金 100,000 円	前の学年での1年間における学業成績が優秀な学生
	2年次生	22名		
奨励賞	3年次生	22名	表彰状及び奨学金 50,000 円	2年次終了時の過去1年間における学業成績の伸びが顕著な学生

○奨学金・入学料の免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問合せ先

担当窓口：学務課学生支援係 電話 093-884-3050

◆各学部のアドミッションポリシー

工 学 部

工学部は大学開学以来の学部で、100年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」、安川敬一郎氏の「錬心壯膽（胆）」に象徴される理念が今も伝統として残るとともに、その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

工学部では大学全体の入学者受入方針に加え、100年を超える歴史と伝統に基づく「ものづくり」をキーワードとして、建設社会工学科、機械知能工学科、宇宙システム工学科、電気電子工学科、応用化学科、マテリアル工学科の6学科それぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。

工学は各専門領域の工学体系において、より効率的に、快適に、高度利用することをめざした学問です。工学部は、これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、工学部が入学時点で入学者にもってほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

- 数学、理科（物理・化学）を学ぶことが好きで、それらの基礎学力をもつ人
- ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- 自己の向上をめざすさまざまな活動に主体的に参加して、多様な知識を吸収し、自信に満ちた意思を伝えることができる人
- ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科（物理・化学）を特に学んでおくことを望みます。一般入試では、修学に必要な総合的な学力を評価します。特に、数学・理科の特定科目（物理・化学）を評価します。特別入試では、理数系基礎学力を評価するとともに、語学力や論理的な思考力など技術者としての適性や主体性などを評価します。

（類別の育成目標）

工学部入学者受入方針に加え、特に次のような人材を育成します。

工学1類

建築・国土デザイン系の学問の基礎を学び、建設社会工学科へ進級する類型です。「豊かな生活空間及び都市・建築の創造」、「災害に強い社会基盤の建設と運用・維持管理」に関する知識・技術を修得し、安心と豊かさを実感できる国土及び安全快適で環境と調和した社会基盤施設や建築物をつくり、それらを通じて持続可能な社会の形成に貢献できる、人間性豊かな高度技術者の育成をめざしています。

工学2類

機械・制御系の学問の基礎を学び、機械知能工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し、その知識を活用して人類の幸福や自然との共生、先進的な宇宙利用に役立つ「もの」をつくることができ、広い視野をもって時代の変化に柔軟に対応できる能力を備えた技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

工学3類

電気・電子・通信系の学問を修得するために必要となる基礎科目を学び、電気電子工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。電力、電気電子材料、電子回路・機器とそれらをつなぐシステム技術を含む幅広い知識と技術を修得し、電気に関連した技術を利用する全ての産業・社会分野において、創意を發揮し、あらたな技術の開発、「もの」やシステムを創出できる行動力のある高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

工学4類

化学系の学問の基礎を学び、応用化学科へ進級する類型です。有機化学、無機化学、物理化学、化学工業の基礎知識を学び、環境、エネルギー、バイオ、医薬などにかかわる新材料の合成から化学プラントの設計まで、化学に関する幅広い知識・技術を修得して、人類と地球に優しい新しい物質を作り出し、未来の社会に貢献できる高度技術者の育成をめざしています。

工学5類

マテリアル系の学問の基礎を学び、マテリアル工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。鉄鋼、合金、半導体、セラミックス、複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを設計製造するなど、高度な材料開発とともに、資源、リサイクル、エネルギー問題にも取り組むことができる高度技術者の育成と、材料分野に興味を持ちつつ宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

(類別の求める人物像)

工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人を求めます。

工学1類

理数系科目に興味があり、数学と理科(理科の中では、特に、物理)に関して高い能力と関心をもつ人
建築・国土デザイン分野に興味があり、種々の建築物および社会基盤施設の安心・安全な設計・施工技術や都市・地域における持続可能な「まちづくり」に高い関心を持ち、能動的に学修に取り組む意欲のある人

工学2類

機械・制御・宇宙工学分野に関心があり、主体的に学修に取り組み楽しむことができる人
専門性を基礎として新たな価値の実現にチャレンジし続ける人
国際性を身につけ、高い見識と品格を有する高度技術者たらんと努力する人

工学3類

電気・電子・通信・宇宙工学分野に関心をもつ人
将来、電気エネルギーを高度に利用するためのシステム、機能材料や電子機器の設計、さらに電気の学問分野に関連する光、音、波の要素技術、それらと高度情報処理技術を融合した次世代のコンセプトの創出に取り組める素養の形成に能動的に取り組める人

工学4類

理数系科目に興味があり、特に化学に関して高い能力と関心をもつ人
エネルギー、環境、バイオ、医療などに貢献する新材料をつくり出し、先端産業の発展に貢献したい人
化学技術や新物質が自然や社会に及ぼす影響を考え、新しい工業生産技術・方法を開発したい人

工学5類

マテリアル工学・宇宙工学分野に関心があって、数学、理科などに関する基礎学力を身につけており、能動的に学修に取り組む意欲をもつ人
それに加えて、自分の考えを明解かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力の向上に意欲があり、倫理観を身につけチャレンジ精神に満ちた技術者をめざす人

情報工学部

情報工学部は、昭和61年（1986年）に日本初の情報工学部として設置されました。以来30年、1万人を超える情報通信技術者を生みだし、卒業生は、様々な分野で日本の情報通信革命を支えてきました。

本学の入学者受入方針に加え、特に、「情報」をキーワードとして、知能情報工学科、情報・通信工学科、知的システム工学科、物理情報工学科、生命化学情報工学科の5学科のそれぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。そのため、将来の科学と技術の進歩にも十分対応できる基礎学力と情報化社会をリードする専門性を身につける教育を各学科において行います。さらに、「技術に堪能なる土君子」という本学の建学の精神のもとに、幅広い教養や豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、情報工学部では、次のような素養と能力をもつ人材を求めます。

- 数学、理科（物理、化学、生物等）、情報などの理数系科目の基礎学力をもつ人
- 科学と技術、特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり、それらを用いて世の中を変えていくことや社会の問題を解決することに強い関心と意欲をもつ人
- 国際社会と文化に興味と関心をもち、グローバル化に対応するコミュニケーション能力の修得に意欲をもつ人
- ものごとを論理的に表現でき、自律的に学び、多様な人々と協働して活動する態度を身につけている人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科を特に学んでおくことを望みます。一般入試では、修学に必要な総合的な学力を評価します。特に数学・理科全般、もしくは、数学・理科の特定科目を評価します。特別入試では、理数系基礎学力を評価するとともに、語学力や論理的な思考力など技術者としての適性や主体性などを評価します。

（類別の育成目標）

情報工学部入学者受入方針に加え、特に次のような人材を育成します。

情工1類

情報工学の基礎を学び、知能情報工学科や情報・通信工学科へ進級する類型です。データ科学、人工知能、メディア情報学、ソフトウェアデザイン、情報通信ネットワーク、コンピュータ工学を中心とした情報工学の最先端に関する幅広い知識・技能を育成することで、社会の様々な要求にこたえる情報システムを構築できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

情工2類

情報工学の基礎を学び、知的システム工学科を中心として情報工学部の全学科へ進級できる類型です。機械工学と制御工学を中心として、主として工学の諸分野と情報工学を融合することで、ロボティクス、システム制御、先進機械を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

情工3類

情報工学の基礎を学び、物理情報工学科や生命化学情報工学科へ進級する類型です。物理学、化学、生物学といった自然科学に情報工学を適用し、電子物理学、生物物理学、分子生命工学、医用生命工学を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる総合的な能力を身につけた高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

(類別の求める人物像)

情報工学部入学受入方針に加え、類毎に、下記に示した点に能力と意欲をもつ人を求めます。

情工1類

理数系科目に興味があり、特に数学に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学を通して、人とコンピュータが協調する新しい情報システムの実現に意欲的に取組み、コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現に興味をもつ人

情工2類

理数系科目に興味があり、数学と理科のいずれにも能力と関心をもつ人

情報工学と工学諸分野の融合やそれによる社会に及ぼす影響に深い関心を持ち、人と未来を繋ぐ知的システムの創造に興味をもつ人

情工3類

理数系の科目に興味があり、特に理科に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学の自然科学への応用に深い関心を持ち、物理学・化学・生物学と情報の力で世界を解き明かすことによりイノベーションを創出したい人

◆過去3か年の一般入試実施状況（学部改組前）

【前期日程】

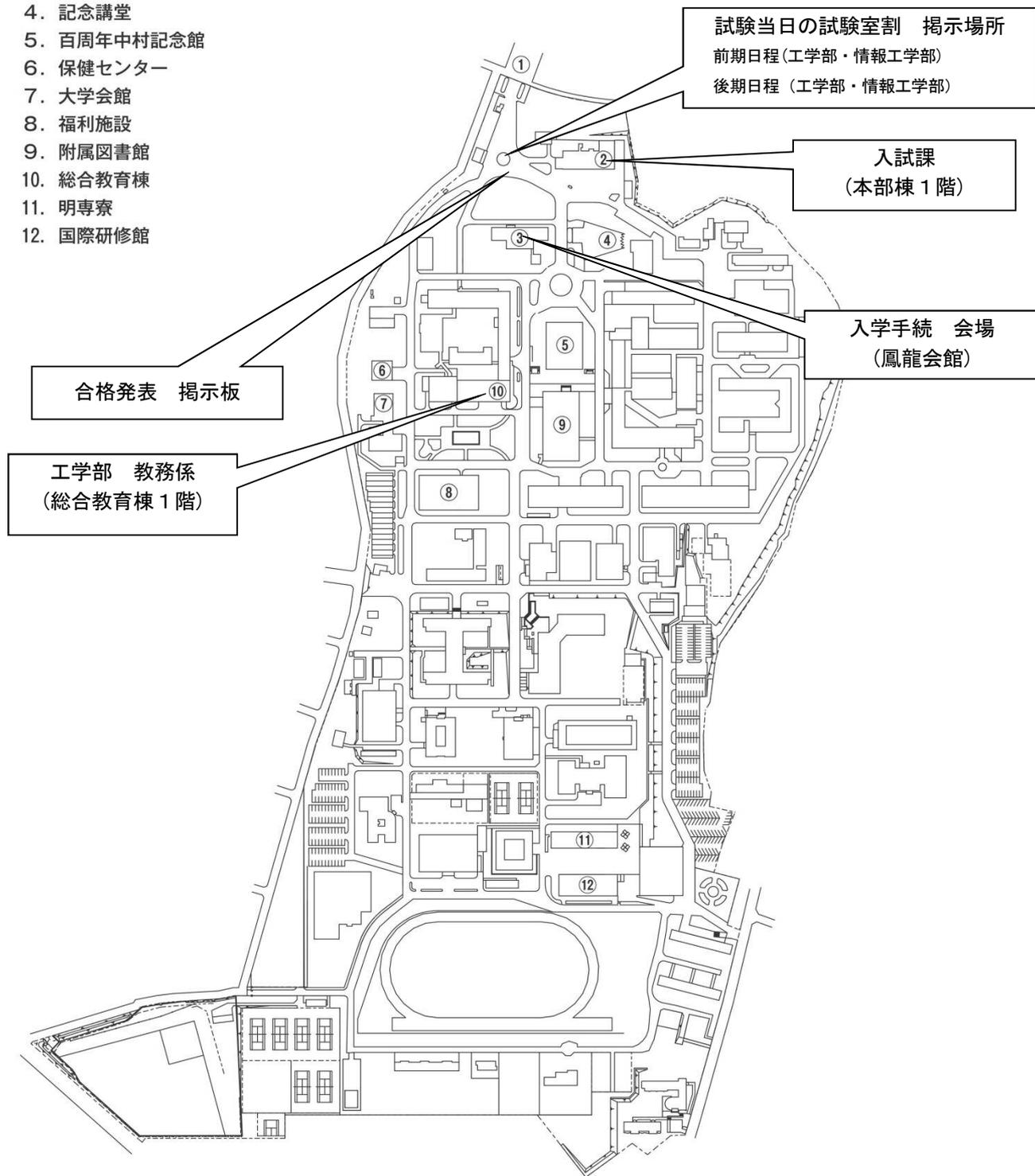
年度 募集人員等 学部・学科		平成27年度					平成28年度					平成29年度				
		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
工学部	機械知能工学科	63	189	179	70	68	63	180	171	70	67	63	185	178	72	68
	建設社会工学科	38	96	90	45	42	38	106	100	42	39	38	109	103	42	40
	電気電子工学科	58	91	88	70	67	58	124	118	70	69	58	102	99	71	69
	応用化学科	35	58	56	39	36	35	71	67	38	38	35	49	47	38	36
	マテリアル工学科	30	49	46	32	32	30	48	46	34	33	30	55	53	33	31
	総合システム工学科	22	44	43	28	28	22	52	49	28	28	22	52	51	29	28
	小計	246	527	502	284	273	246	581	551	282	274	246	552	531	285	272
情報工学部	知能情報工学科	48	173	169	53	51	50	150	144	55	55	50	163	161	55	54
	電子情報工学科	47	114	104	51	49	47	113	113	52	50	47	91	87	53	52
	システム創成情報工学科	36	79	75	40	36	36	83	74	41	41	36	72	70	44	44
	機械情報工学科	36	95	91	44	44	36	57	54	43	42	36	77	74	43	41
	生命情報工学科	40	83	82	45	40	40	99	95	45	40	40	98	92	47	40
	小計	207	544	521	233	220	209	502	480	236	228	209	501	484	242	231
合計		453	1,071	1,023	517	493	455	1,083	1,031	518	502	455	1,053	1,015	527	503

【後期日程】

年度 募集人員等 学部・学科		平成27年度					平成28年度					平成29年度				
		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
工学部	機械知能工学科	56	261	119	66	49	56	287	135	71	49	56	289	116	71	60
	建設社会工学科	32	131	54	37	26	32	178	89	40	33	32	160	70	36	31
	電気電子工学科	44	121	47	45	29	44	146	62	46	35	44	132	60	48	35
	応用化学科	20	101	40	28	22	20	116	47	27	22	20	91	33	27	15
	マテリアル工学科	20	75	37	22	19	20	58	22	24	18	20	86	48	24	20
	総合システム工学科	17	43	16	18	13	17	52	29	18	11	17	64	35	19	13
	小計	189	732	313	216	158	189	837	384	226	168	189	822	362	225	174
情報工学部	知能情報工学科	22	148	75	27	23	20	144	71	22	19	20	157	68	22	14
	電子情報工学科	24	171	72	30	24	24	117	51	30	27	24	108	59	24	22
	システム創成情報工学科	22	85	39	29	20	22	70	38	24	16	22	53	27	23	19
	機械情報工学科	24	86	40	26	18	24	80	43	29	20	24	88	56	28	17
	生命情報工学科	20	104	61	34	19	20	101	42	35	19	20	83	43	35	17
	小計	112	594	287	146	104	110	512	245	149	101	110	489	253	132	89
合計		301	1,326	600	362	262	299	1,349	629	366	269	299	1,311	615	357	263

工学部(戸畑キャンパス) 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

1. 正門
2. 本部棟
3. ランゲッジ・ラウンジ (鳳龍会館)
4. 記念講堂
5. 百周年中村記念館
6. 保健センター
7. 学生会館
8. 福利施設
9. 附属図書館
10. 総合教育棟
11. 明専寮
12. 国際研修館



1. 正 門
2. 研究管理棟
3. 共通教育研究棟
4. 附属図書館分館
5. 講義棟
6. 大講義棟
7. 福利施設
8. ラーニングアゴラ棟
9. スチューデント・レジデンス



※ 個別学力検査(前期日程・後期日程)の試験は、54ページ記載の戸畑キャンパスのみで実施し、飯塚キャンパスでは実施しませんので注意してください。

九州工業大学

入試課入試実施係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

電話 093-884-3056